

2026年3月期 第3四半期 決算補足資料

2026年2月10日
株式会社 大真空(証券コード:6962)



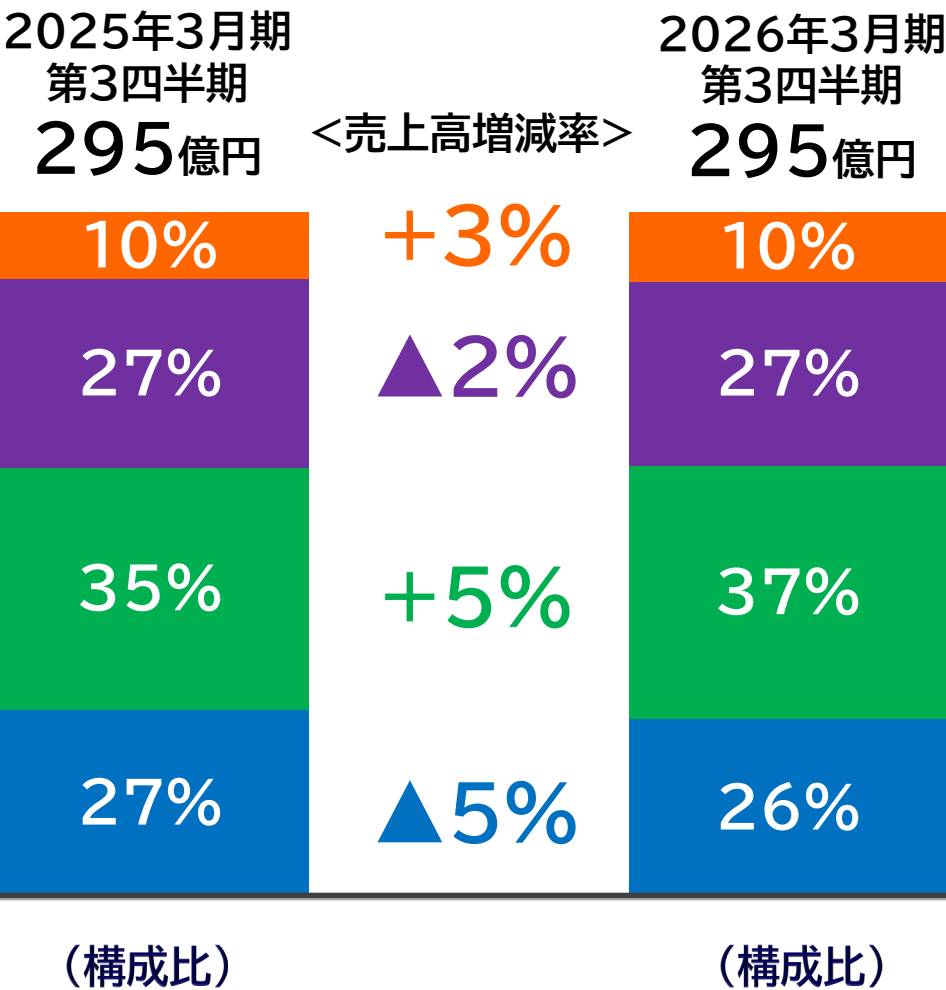
2026年3月期 第3四半期実績(前年同期比)

減収減益(営業利益)

単位:百万円	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	29,549	29,546	△ 3 ↓	△ 0.0%
営業利益	740	524	△ 216 ↓	△ 29.1%
経常利益	501	527	26 ↑	5.2%
親会社株主に帰属する 中間純利益	16	105	89 ↑	533.7%
USD平均レート(円)	152.64	148.71	△ 3.93 ↓	

マーケット別販売実績(前年同期比)

前年同期比横ばいで推移



産業



FA/ロボットの本格回復の兆しは
見えていないが、前期からは回復

民生



PC関連が弱含みで推移

車載



市場全体として堅調に推移

通信



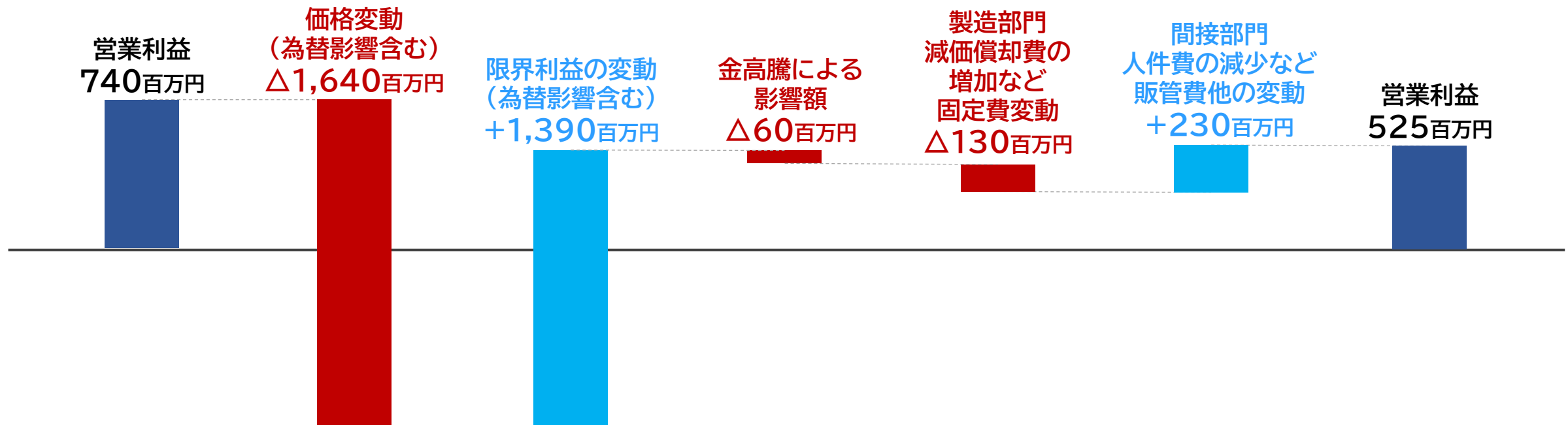
中国ローエンドスマホ販売低迷
製品供給不足が継続

営業利益 増減分析(前年同期比)

2025年3月期
第3四半期

△215百万円

2026年3月期
第3四半期



上期 為替変動、マシントラブル及び材料高騰の影響により減益

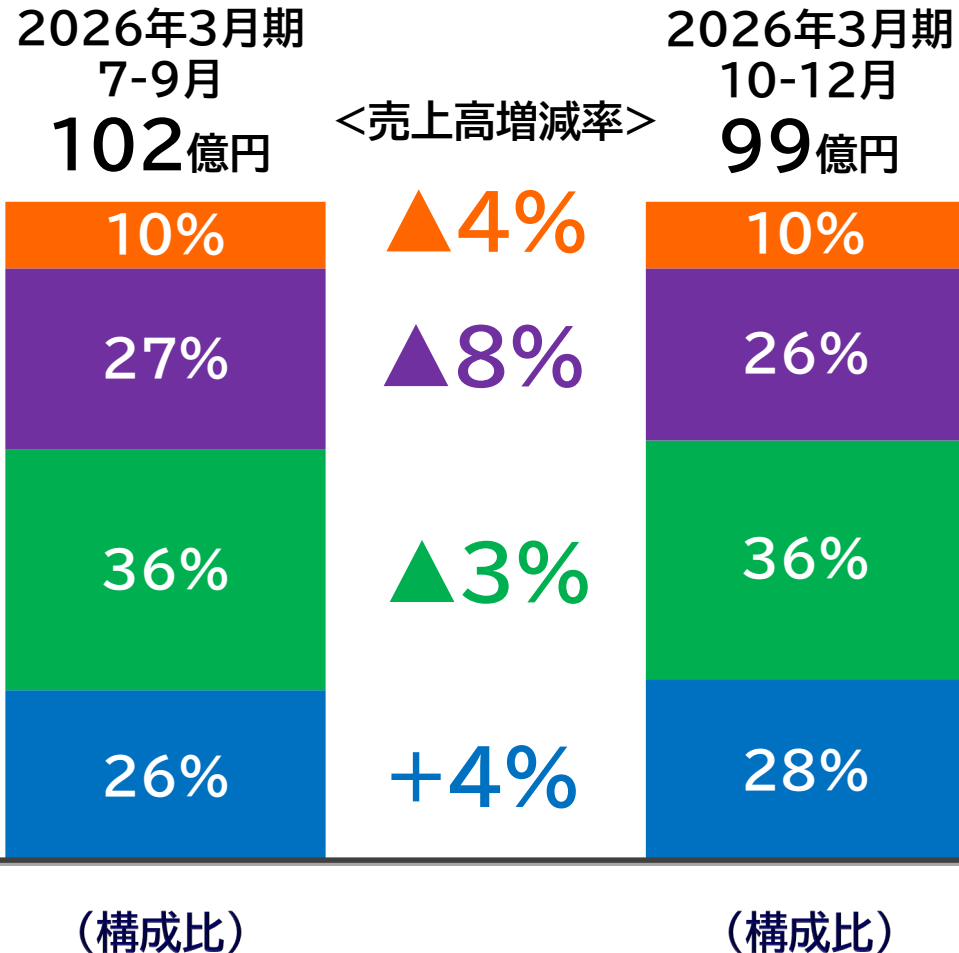
2026年3月期 第3四半期実績(直前四半期比)

減収増益

単位:百万円	2026年3月期 7-9月	2026年3月期 10-12月	直前四半期比	
			増減	増減率
売上高	10,214	9,955	△ 259 ↓	△ 2.5%
営業利益	109	344	235 ↑	214.7%
経常利益	449	619	170 ↑	37.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	119	425	306 ↑	257.1%
USD平均レート(円)	147.46	154.08	6.62 ↑	

マーケット別販売実績(直前四半期比)

通信を除き、低調に推移



産業



スマートメータで生産調整など
HEMS関連が減少

民生



ドローン、ゲーム機向けが季節性により減少。ドローンについては一部メモリ不足影響

車載



韓国、米国向けが減少
一部で供給不足影響も継続

通信



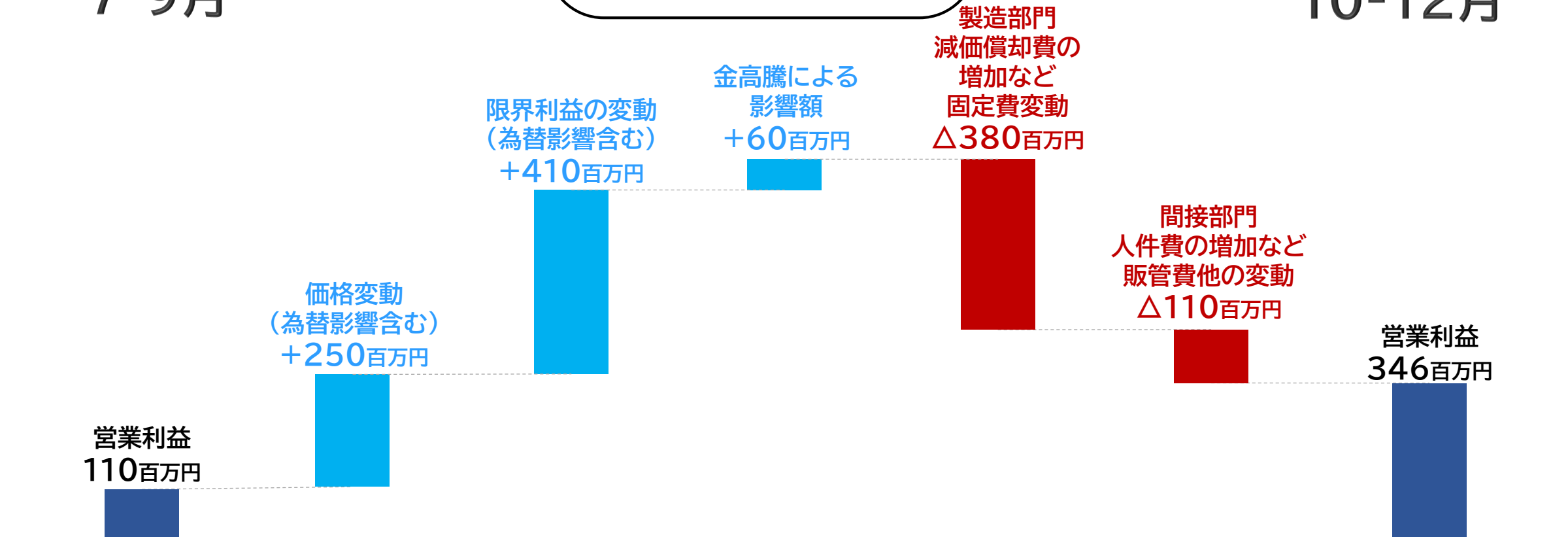
スマホやGPS/GNSSモジュール向けなどが増加

営業利益 増減分析(直前四半期比)

2026年3月期
7-9月

+236百万円

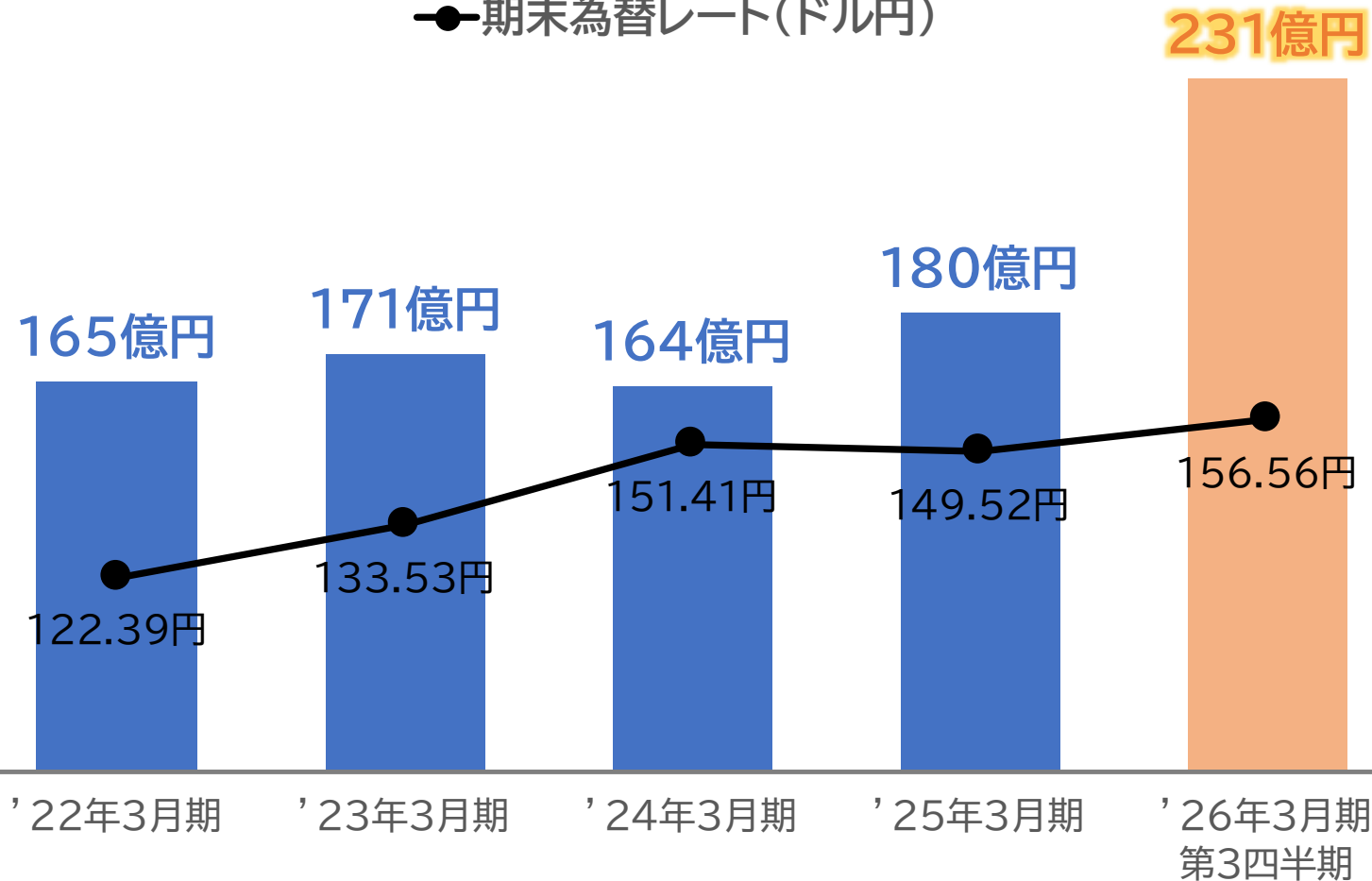
2026年3月期
10-12月



稼働正常化も人員不足などにより伸び悩み

棚卸資産推移

● 期末為替レート(ドル円)



2026年3月期
第3四半期

前期末比 +51億円
(内、為替影響+8億円)

■ 主に原材料が増加:
部材(金)単価高騰などによる増加

主に材料単価高騰の影響により前期から棚卸資産が増加

設備投資／減価償却費／研究開発費

(単位:百万円)

前年同期比	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減
設備投資	※ 6,429	2,381	△ 4,048
減価償却費	3,066	3,162	96
研究開発費	1,604	1,463	△ 141

※前年同期は本社工場竣工に伴う設備投資を実行

直前四半期比	2026年3月期 7-9月	2026年3月期 10-12月	増減
設備投資	565	1,252	687
減価償却費	1,011	1,156	145
研究開発費	453	489	36

Ark h関連に投資を実行

